

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。

2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2014年9月発行

毎日暑い日が続きますね。最近、新聞では経団連の記事で、いくつかの企業が女性登用に数値目標を置いたとか、国も女性職員の採用・登用の拡大を図るとか掲載されています。ちょうど今四日市市でも次期の男女共同参画プランを策定中です。市の女性管理職も増えていますが、職員の割合からするともう少しかなと思います。はもりあでも、もっともっと女性が輝ける世の中に向けて、色々な取り組みに頑張っていくので、みなさん応援してくださいね。

始動!

“はもりあフェスタ” 平成27年2月20日~22日

企画運営委員会を行いました。



【企画運営委員会全体会の様子】

市民の皆さんが男女共同参画について考えるきっかけづくりと、はもりあ四日市登録グループの交流を目的として開催する“はもりあフェスタ”の企画運営は、ワークショップを実施する11の登録グループの代表者と行政が協働で、企画運営委員会を立ち上げ行います。その第1回の会議が、8月9日（土）にありました。

はもりあフェスタ当日までの進め方やフェスタの内容（オープニング、エンディング、登録グループによるワークショップ、登録グループ活動紹介展示、女性の起業を応援するチャレンジショップ等）が決まりました。

今年度は、市民の皆さまからジェンダー川柳を募集することになりました。詳細は、はもりあ四日市ホームページや情報紙「はもりあ」、広報よっかいちでも、お知らせしていきますので、奮ってご応募ください。

今後、企画運営委員の皆さんは、「オープニング」「チャレンジショップ」「エンディング」の3つの部会に分かれ、それぞれを企画・運営していただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

~はもりあフェスタ ワークショップ紹介~

登録グループ企画・運営

金
2/20 オープニング

「笑い…それは人と人を明るくつなぐ絆」（企画：シーズネット三重）

土
2/21 チャレンジショップ

- 「障がい者の相談支援の現状と聞き取りポイント」（主催：傾聴同好会）
- 「親子科学教室：虹ってどうやって出来るの」（主催：四日市おもちゃ病院）
- 「女性が輝いて生きる社会を」（主催：新日本婦人の会四日市支部）
- 「子どもと絵本のひろば」（主催：Can）
- 「楽に楽しくストレッチヨガ」（主催：楽ヨガ）
- 「私が切りぬいた男女共同参画記事」を持ちよっておしゃべりする
（主催：四日市男女共同参画研究所）
- 「自分にチャレンジ～生活習慣すこし変えてみませんか～」（主催：まんなか）
- 「海外から見た日本の不思議」（主催：常磐男女共同参画をすすめる会）

日
2/22 エンディング

- 「シニアのためのほのほの朗読会」（企画：シニアサークル「男の囲炉裏端」の会）
- 「パパと一緒にピザを作ろう！」（企画：四日市友の会）

報告

子どもさんかくカレッジ2014

夏休みの宿題

“工作教室”

夏休みもそろそろ終わりに近づいた8月22日(金)、小学生とその保護者を対象に「工作&ちょこっとさんかく教室」が開催されました。ちょこっとさんかく教室では、はもりあ四日市登録グループの“大好きパパ応援団”の皆さんによる、**男女共同参画O×クイズ**……お料理は女の人の仕事?(×)、赤は女の人の色?(×)、蛍光灯は女の人もかえられる?(○)など9問。絵本「**ピンクがすきってきめないで**」……の読み聞かせをしました。続いて、坂正春さん(元水沢小学校校長)に、キーホルダーやペンダントづくりを教えていただきました。



<O×クイズの様子>



<作品を持って…>

参加してくれた子どもたちが、「男女共同参画」という言葉は難しくわからなくても、クイズや絵本から、「男の子だから、女の子だからと縛られず、自分らしく生きていいんだ」ということを、視覚から体全体で感じとってくれたら…また、お友達にも会話や遊びから自然に広がっていったら…と思っています。

さんかくカレッジ2014市民企画が 始まります!

「ファミリースマイルカレッジ2014」～3回連続講座～

第1回 11月 1日(土) 9:30～12:00

「家族で学ぶ」・・・消防吏員が事故防止や応急処置を、パパスマイルメンバーが絵本の楽しみ方をパパ・ママにレクチャーします。お子さんと一緒に参加してください。

第1回は、公開講座になります。定員70人、参加費無料、託児なし

第2回 12月20日(土) 9:30～12:00又は13:30～16:00

「家族で楽しむ」・・・パパと子どもで料理体験、ママはゆっくりママ力UP講座(ネイル又はプリザーブドフラワー体験)を楽しむ。定員午前午後各8組

第3回 2月 7日(土) 9:30～12:00

「家族を考える」・・・パパと子どものスマイルトーク、ママはゆっくりママ力UP講座(ネイル又はプリザーブドフラワー体験)を楽しむ。定員第2回の参加者



対象：市内在住・通勤・通学の家族と5歳～小学校6年までのお子さん
 場所：本町プラザ 費用：3回通して1000円(公開講座のみ参加は無料)
 託児：第2回、第3回は有ります(6カ月から4歳まで)10/21までに要予約
 主催：Happyよかパパ(「はもりあ四日市」登録グループ)

★申込み・問合せは、「はもりあ四日市」まで **はもりあ**

父親の
育児の大切さ



～これからの人生を“生きる”ために～

定年*男の「スターティング・ノート」in四日市!

「家族のため」「会社のため」と働いてきたけれど・・・さあ、これからどうしよう?
 定年世代の男性のみなさんに、楽しく充実した人生を歩むためのヒントを贈ります!

日時：2014年12月6日(土) 13:00～16:30

開場：本町プラザ2階第1会議室(四日市市本町9-8)

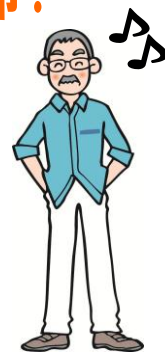
講師：吉岡 俊介さん(シニア産業カウンセラー/キャリア・コンサルタント)

定員：30名程度 10月7日 9時受付開始

料金：無料

その他：託児あり(無料。6カ月から小学3年生程度。11月22日までに申し込みが必要)

申込み：住所・名前・電話番号・託児の有無(託児希望の場合は子どもの名前と年齢)を、電話かFAX
 またはEメールで「はもりあ四日市」(日・月・祝日休み)へ。
 ※詳しくは、はもりあホームページをご覧ください!



相談室 から

生きづらさを感じている、そんなときに読んでほしいこの人の本

相談室には、夫、親（母親・父親）、子（娘・息子）などの家族関係で悩み、生きづらさを感じて、相談に訪れる方が多くいらっしゃいます。

「自分が悪いから」と一人で抱え込んでしまいそうなときに、読んでほしい、**信田さよ子（のぶたさよこ）**さんの本を紹介します。



『共依存

苦しいけれど、離れられない』

朝日文庫

長年、家族問題にかかわってきたカウンセラーである著者が、「共依存という言葉の謎にとらわれながらカウンセリングを続けてきた私のささやかな報告である」、「共依存という言葉の謎ときには、多方面からのアプローチがどうしても必要だった」と、映画、小説、テレビドラマ、多くの事例（カウンセラーとしての体験から典型的な例を抽出している）をヒントにすることを試みていると前書きで述べているとおり、具体的な事例から話が進む。読み進める中で、いずれかの項目に自分をあてはめられたとき、著者からのメッセージを受け取ることができる。

信田さよ子（のぶたさよこ）さんプロフィール

臨床心理士。お茶の水女子大学大学院修士課程修了。1995年に原宿カウンセリングセンターを設立。アルコール依存症、摂食障害、ドメスティック・バイオレンス、子どもの虐待などに悩む本人やその家族へのカウンセリングを行っています。

- 図書コーナーにある本に
- 『母が重くてたまらない -墓守娘の嘆き』
 - 『重すぎる母 無関心な父 -「いい子」という名のアダルトチルドレン』
 - 『さよなら、お母さん -墓守娘が決断する時』
 - 『結婚帝国』上野千鶴子との共著
 - 『家族収容所』

「はもりあ四日市」の図書コーナーに、ぜひお越しください。

今月のキーワード

男女共同参画基本計画

政策などを実施するために、具体的な課題や条件を整理し、実施のための具体的な指針として立てるのが、基本計画です。

「男女共同参画基本計画」は、男女共同参画社会(注)を実現するために立てる計画です。「男女共同参画社会基本法」で、計画を、国と都道府県は策定する義務、市町村は努力義務となっています。国は2000年に「男女共同参画基本計画」を策定し、現在は、2010年に策定された第3次計画で、2020年までを見通した長期的な政策の方向性と、2015年度末までに実施する具体的な施策が示されています。

四日市市は、2010年度から2014年度までの基本計画として「男女共同参画プランよっかいち」を立て、施策を進めてきました。今年度が最終年度で、来年度からの施策を進めていくため、新しい計画を策定しています。年末にパブリックコメントを行う予定ですので、市民の皆さんから、たくさんのご意見を頂きたいと思っています。（情報紙「はもりあ」72号表紙記事参照）

(注)：性別にとらわれることなく、その個性と能力を十分に発揮できる豊かな社会

男女共同

さんかくeye

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点★を通してね。

「はもりあ」にインターンシップが来た”の巻 4日間で何を学び、何を感じたのかな！

今回は、インターンシップの大学3年Yが担当させていただきます。とても充実した毎日でした(*^_^*)

まず私は、出前講座に同行し、日本や諸外国そして四日市市などの、男女共同参画についての現状を知るとともに、市民の方の声も聞くことができました。

完成されたことに加わることは“参加”で、計画の段階から加わるのが“参画”であり、必ず3割以上の女性が入っていることが大切だと学び、男女が共に参画できる社会でなければいけないと思いました。

でもその後の、子ども向け男女共同参画クイズでの私の答が、女性らしさ・男性らしさの枠にとらわれていることに気が付きました。これを境に、普段の生活において、男女共同参画の視点でみることを、意識するようになり、私自身が成長できたように感じます。

そして自分がまず、身近にいる家族や友達に、男女共同参画について話すことで、一歩でも男女共同参画社会の実現に近づければと思いました。【担当：Y】

登録グループイベント情報

9月17日(水) 「勉強会」(新) 読書会 小屋どき、静かに本に親しむ、至福のひと時

時間 10:00~12:00 (毎月第3水曜日) 場所 本町プラザ3階 企画室

参加費 無料 定員 10人 (60歳以上の定年後の男性で78歳まで)

持物 各自好きな本を持参してください。

問・申 男の囲炉裏端の会 志田まで TEL・FAX 346-2903



こびるかつ
小屋活

10月5日(日) 母となった私たちの「はたらく」を語ろう。(NECワーキングマザーサロン)

「子育てしながら働く」ことについて考えたい女性ならどなたでも!

時間 13:30~15:30 場所 四日市市文化会館 和室 費 500円

定員 10人 (生後210日までの赤ちゃんは、一緒に参加できます)

問 マドレボニータ東海 TOMOS 佐橋 wms.tokai@gmail.com



(申込は)

10月13日(月・祝) 劇団四季のファミリーミュージカル 魔法をすてたマジョリン

~マジョリンが教えてくれた、魔法よりステキな愛の力!~

時間 16:00~18:10 (15:30開場) 場所 四日市市文化会館 第1ホール

料金 S席 4700円 (小学生以下 4100円) A席 3100円 B席 2100円

全席指定 3才以上有料

問 四日市友の会 川上千鶴子 TEL・FAX 059-326-2163



登録グループ紹介

はもりあ四日市に登録されているグループを紹介します。

今回は

とうかい トモス
マドレボニータ東海TOMOS

代表 佐橋 真希

さんです。 連絡先 080-3660-6710

私たちマドレボニータ東海 TOMOS (Tokai MOthers Shiny の略) は、産後ケアを推進する団体です。東海地方の産後女性に産後ケアプログラムを届けるとともに、産後女性を取り巻く様々な世代の人に産後ケア文化を手渡す活動をしています。子育て導入期でもある産後を心身共に健やかに過ごすことで、子どもの健全な育成や虐待の予防、女性の再チャレンジとエンパワメントにもつながっていきます。

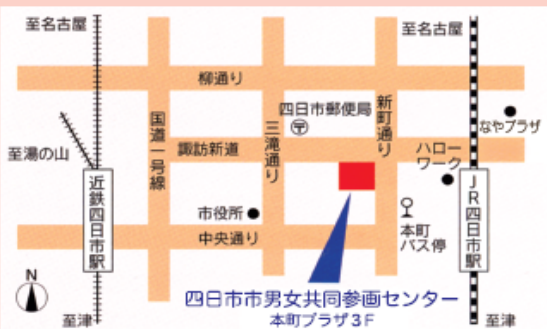
そして、東海地方に住む母となった女性たちが産後ケアを通してキラキラ輝き、人とつながる輪が広がることを願っています。TOMOSの活動に興味がある、産後ケアについて知りたい方、お気軽にお問い合わせください。HP → <http://35tokai-tomos.jimdo.com/> Facebook ページあります。

●◎あとかぎ◎●○

こんにちは! はもりあ四日市の清水です。

8月の1週目に母校の後輩がインターンシップとして、はもりあ四日市にやってきました。

慣れない環境や作業で、大変だったとは思いますが、男女共同参画の考えについて触れながら、一生懸命取り組んでもらいました。また、さんかく eye で、大学3年生 Yさんにインターンシップで感じたことを書いていただきました。そちらの記事も是非、ご覧ください。



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00~PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml>